

## 「池之原小学校の古墳探訪の取組」

1. 学校名	東串良町立池之原小学校
2. 学年・人数	6年生・49人
3. 日時・場所	令和7年4月25日（金） 唐仁古墳群の見学
4. 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について	<p>(1) 名称 唐仁古墳群（とうじんこふんぐん）古墳時代</p> <p>(2) 由来、特徴 唐仁古墳群は古墳時代中頃（4世紀から5世紀）に造られた。南九州でも有数の、大小130の古墳を持ち、中でも唐仁大塚古墳（唐仁古墳群1号墳）は県内最大の140mを超える前方後円墳である。古墳時代中頃に造られ、後円部の頂部には大塚神社が建立されており、その下には石室の天井が見える珍しい遺跡となっている。</p>
5. 活用の取組において地域との連携や工夫した点等	郷土にある史跡への理解を深め、将来にわたって保存していくために事前学習を行った上で、古墳見学をしている。また、東串良町社会教育課と連携し、史跡の案内を行っている。
6. 取組の様子（研究発表等）	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>【見学の様子】</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>【古墳の上の神社】</p> </div> </div>
7. 感想・意見  (参加児童生徒・保護者・保存会・教員等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事前に学んでいたことで、質疑応答などのやり取りがたかさんでき、理解が深まった。</li> <li>・ 資料の準備などもしてもらえて、ありがたかった。</li> <li>・ コケなどが多くて滑りやすいところがあった。</li> <li>・ わかりやすく説明してもらえた。</li> </ul>